

調査票 3（保護者対象）集計結果

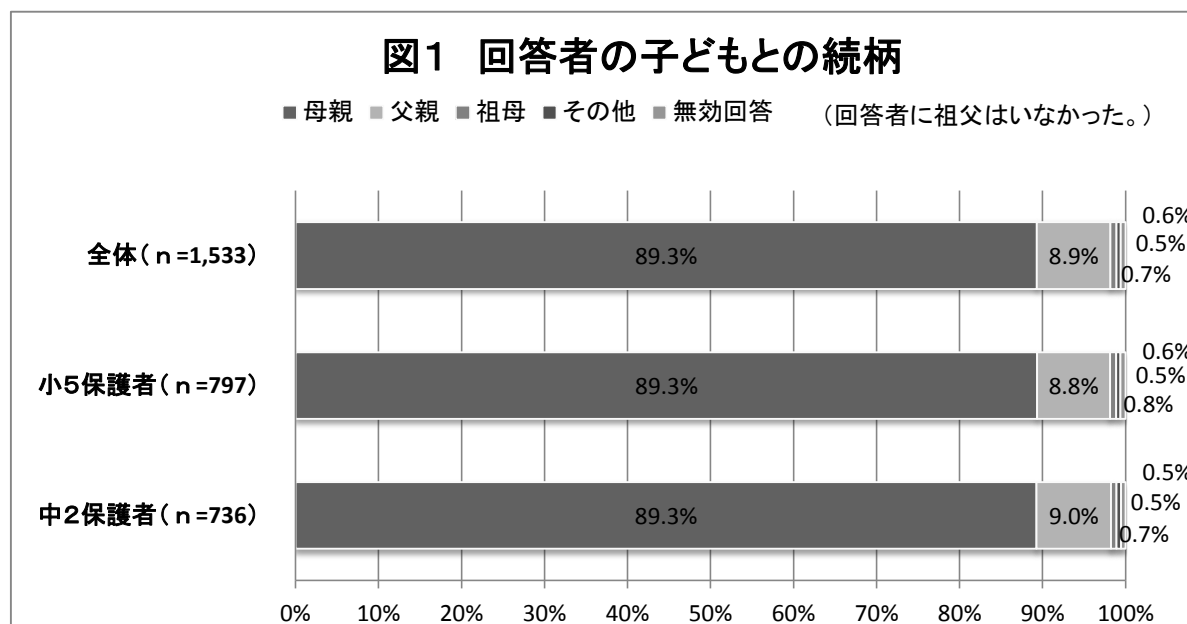
本調査結果は、小学校5年生保護者797名、中学校2年生保護者736名、計1,533名の回答を集計したものである。

1 回答者の子どもとの続柄

問1 御回答いただいている方（保護者）の子どもからみた続柄を教えてください。（一つだけに○）

問1 から問5 は、保護者の状況を把握するために設定した。

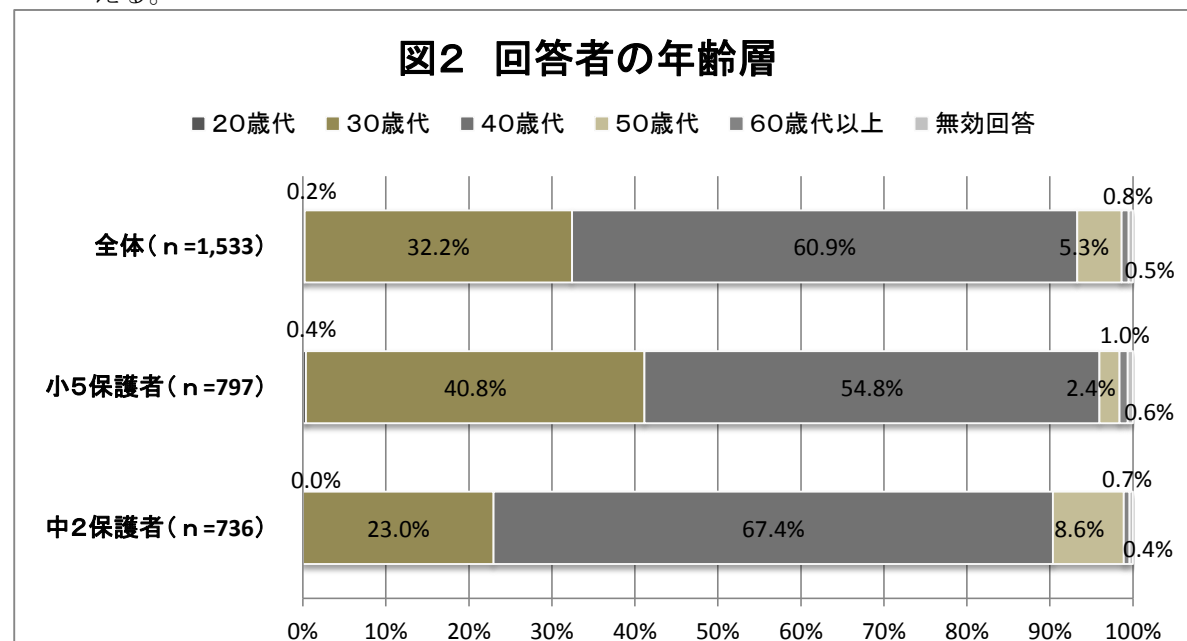
回答者の子どもとの続柄では、主に母親（89.3%）となっている。



2 回答者の年齢層

問2 あなたの年齢は、次のうちどれですか（一つだけに○）

回答者の年齢層では、全体で、40歳代が約6割、30歳代が約3割となっており、合わせると9割を超え、小中学生の親は、30歳代・40歳代が中心となっていることが窺える。

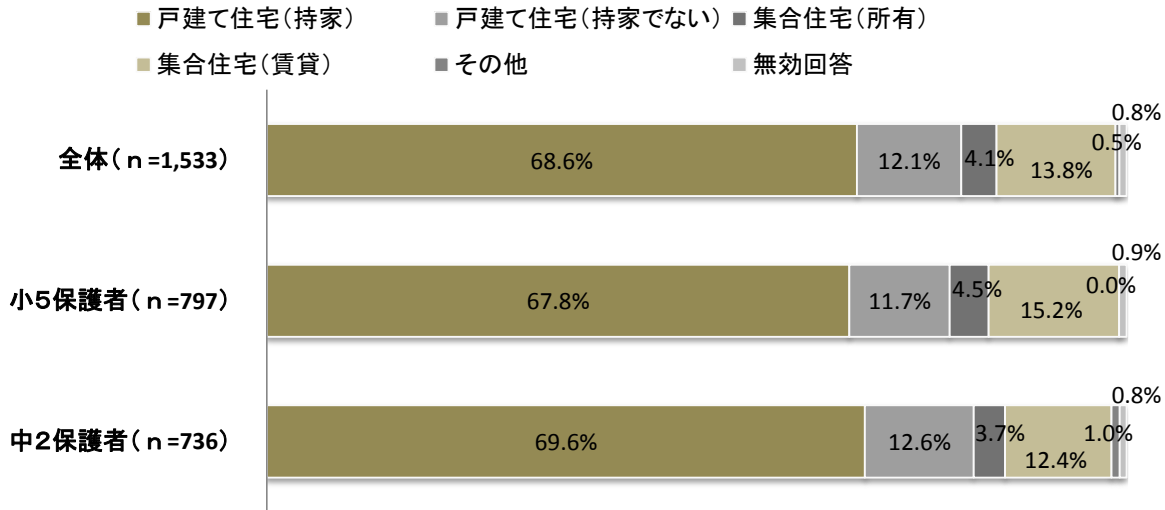


3 住居の形態

問3 あなたの住んでいる住居の形態は次のどれにあてはまりますか。
(一つだけに○)

住居の形態では、全体で、「戸建て住宅（持家）」（68.6%）が最も多く、次いで「集合住宅（賃貸）」（13.8%）、「戸建て住宅（持家でない）」（12.1%）となっている。

図3 住居の形態



4 家族の人数及び構成

問4 あなたの御家族は、子ども(小5ないし中2)からみるとどのような構成になっていますか。該当する区分ごとに人数を御記入ください。

子どもの 兄弟姉妹 ※小5の子どもは含まない	子ども以外の大人の人数		
	子どもの父母	子どもの祖父母	その他

※上表は小5保護者用

図4 家族の人数(小5ないし中2の児童生徒を除く)

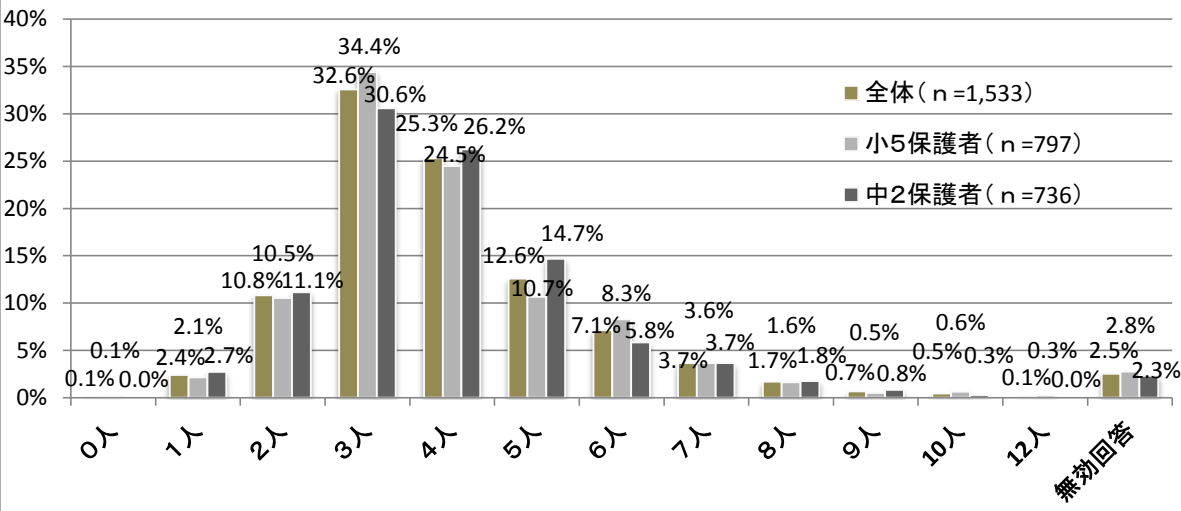


図4－1 父母の状況

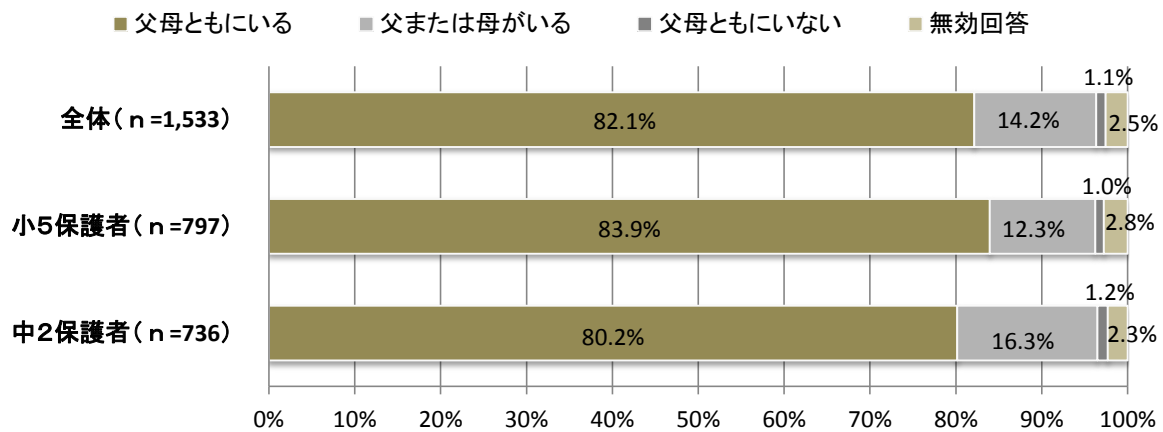
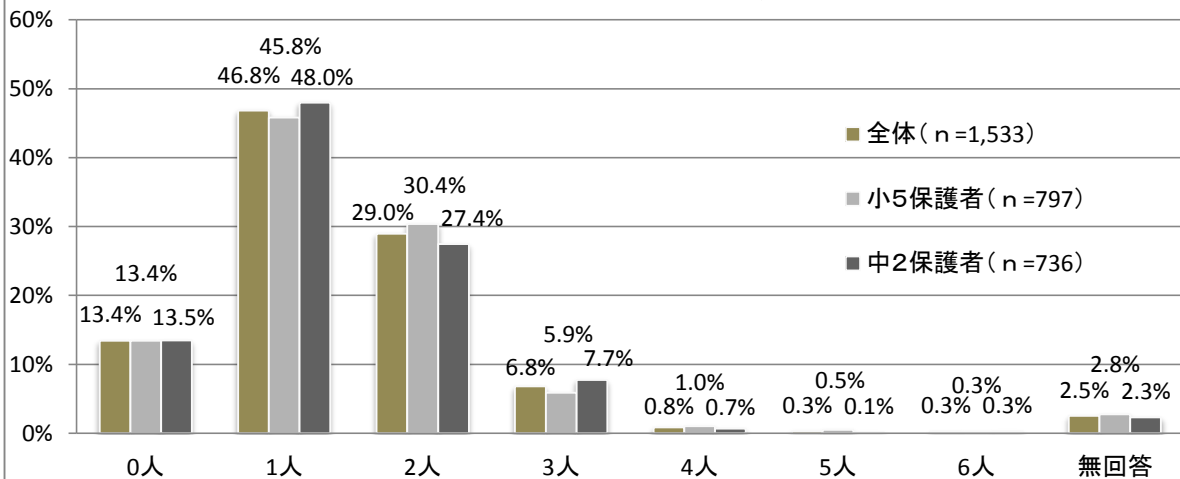


図4－2 兄弟姉妹の状況
(小5ないし中2の児童生徒を除く)

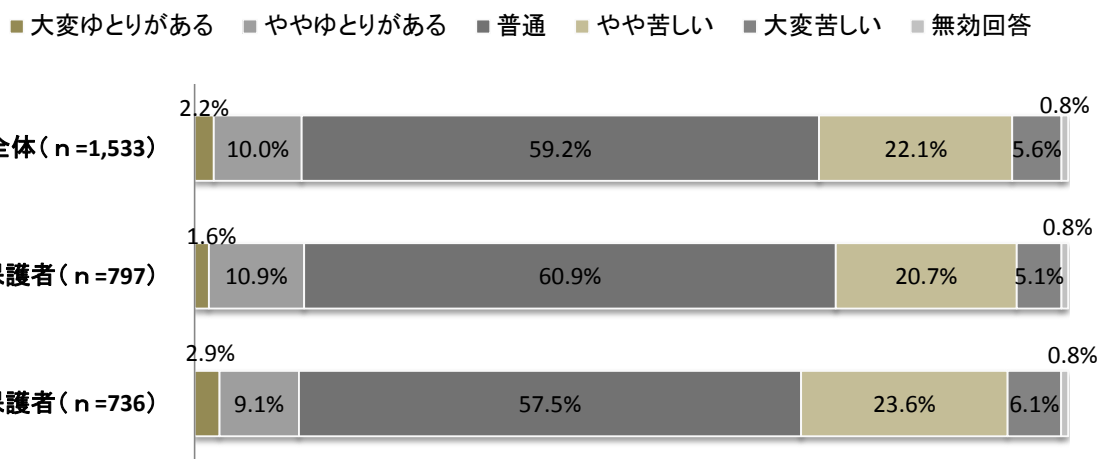


5 現在の暮らしの状況の感じ方

問5 現在のあなたの暮らしの状況をどう感じていますか。（一つだけに○）

暮らしの状況の感じ方では、全体で、約4人に1人が「やや苦しい」（22.1%）ないし「大変苦しい」（5.6%）と回答している。

図5 現在の暮らしの状況をどう感じているか



6 自己肯定感の状況

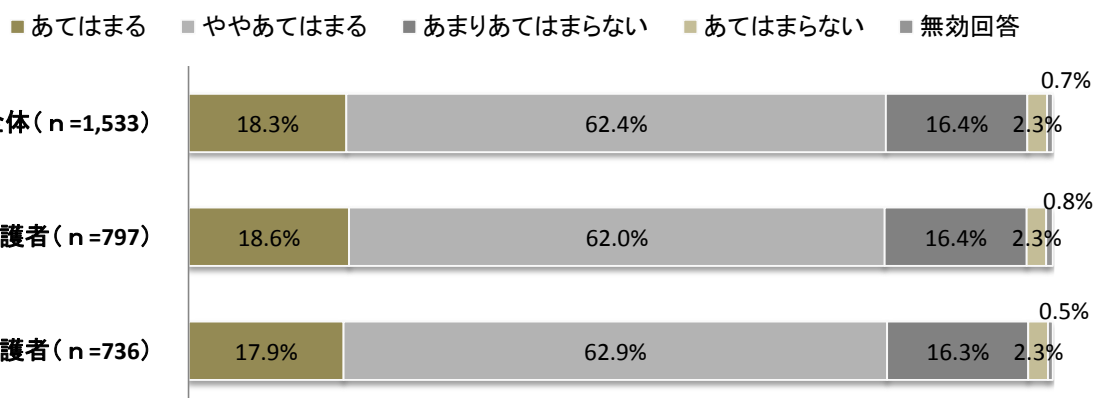
問6 あなたは次のようなことがどのくらいあてはまりますか。（一つだけに○）

問6は、調査時点における回答者の自己肯定感について、他の調査項目との関連を把握するために、5つの質問を設定した。各質問の主眼は、それぞれ次のとおりである。

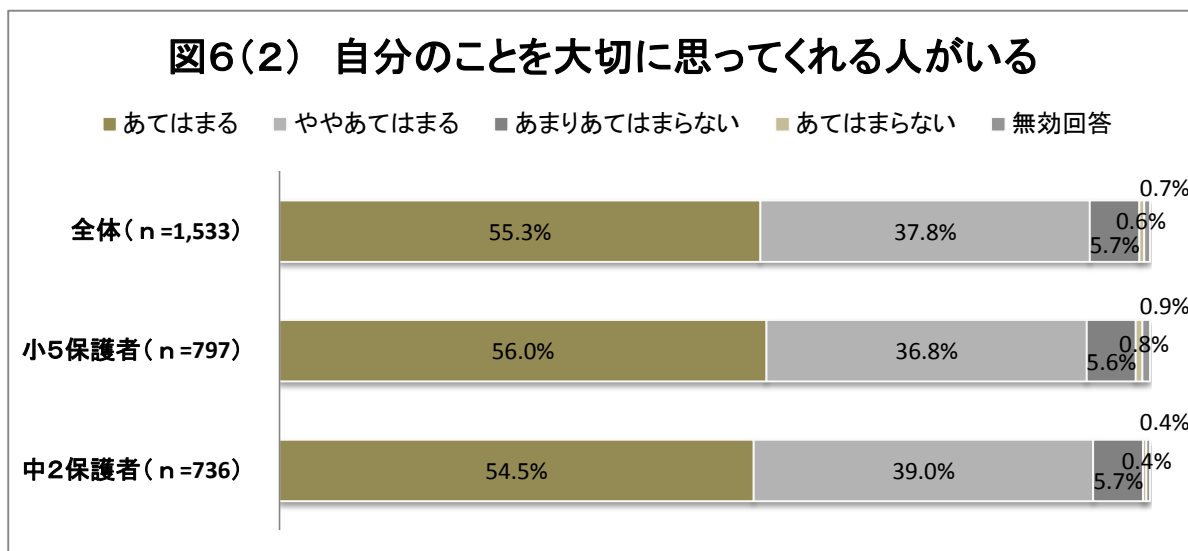
質 問	主 眼
(1) 生活が充実している	充実感
(2) 自分のことを大切に思ってくれる人がある	自己有用感
(3) 自分の将来に明るい希望をもっている	将来への希望
(4) 地域の人たちとよい関係を築きたい	地域への愛着
(5) 地域の役に立ちたい	社会貢献

結果としては、全体を通じて肯定的な回答が多いものの、(3)の「自分の将来に明るい希望をもっている」と(5)の「地域の役に立ちたい」では、否定的な回答が2割を超えている。

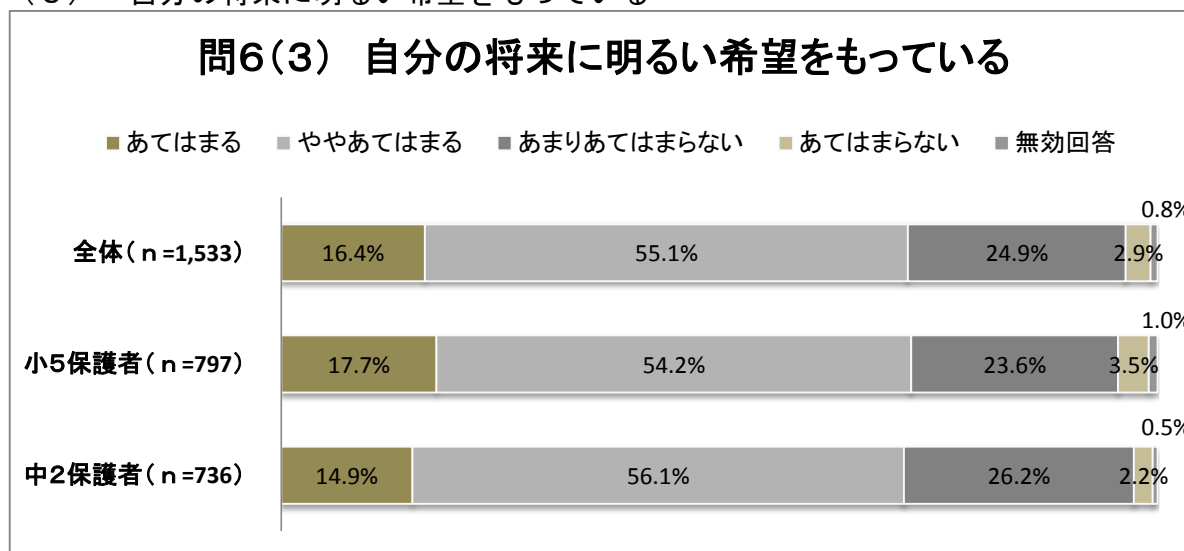
図6(1) 生活が充実している



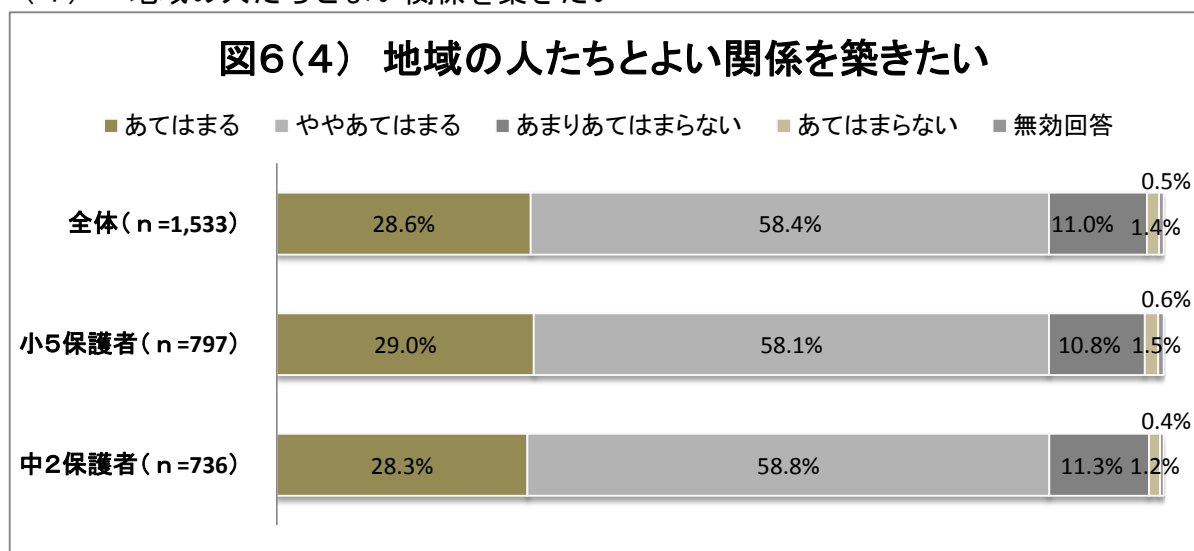
(2) 自分のことを大切に思ってくれる人がいる



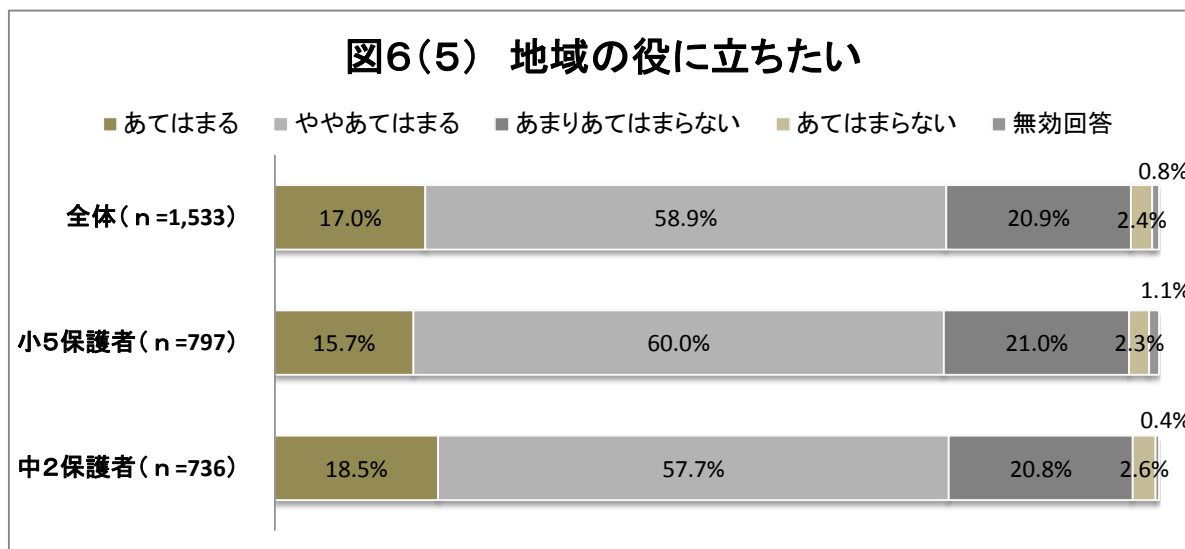
(3) 自分の将来に明るい希望をもっている



(4) 地域の人たちとよい関係を築きたい



(5) 地域の役に立ちたい

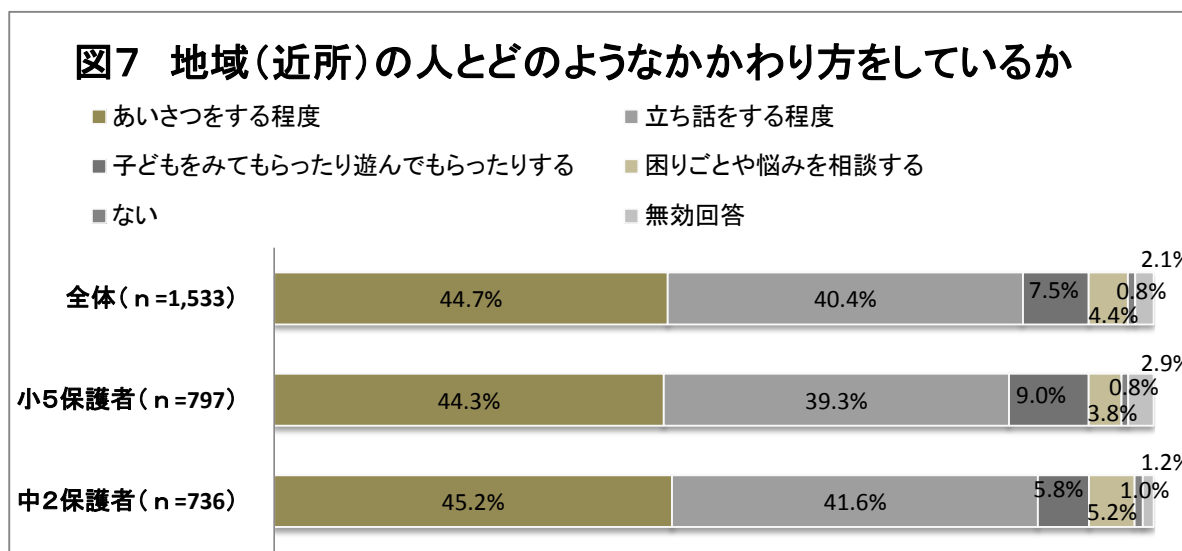


7 地域(近所)の人とのかかわり方

問7 あなたは、地域(近所)の人とどのようなかかわり方をしていますか。
(一つだけに○)

問7と問8は、社会関係資本(人間関係)の視点から子どもの保護者を取り巻く状況を把握するために設定した。

結果としては、「子どもをみてもらったり遊んでもらったりする」は7.5%、「困りごとや悩みを相談する」は4.4%で、合わせて約12%しかなく、地域(近所)との関係は希薄な状況となっていることが窺える。

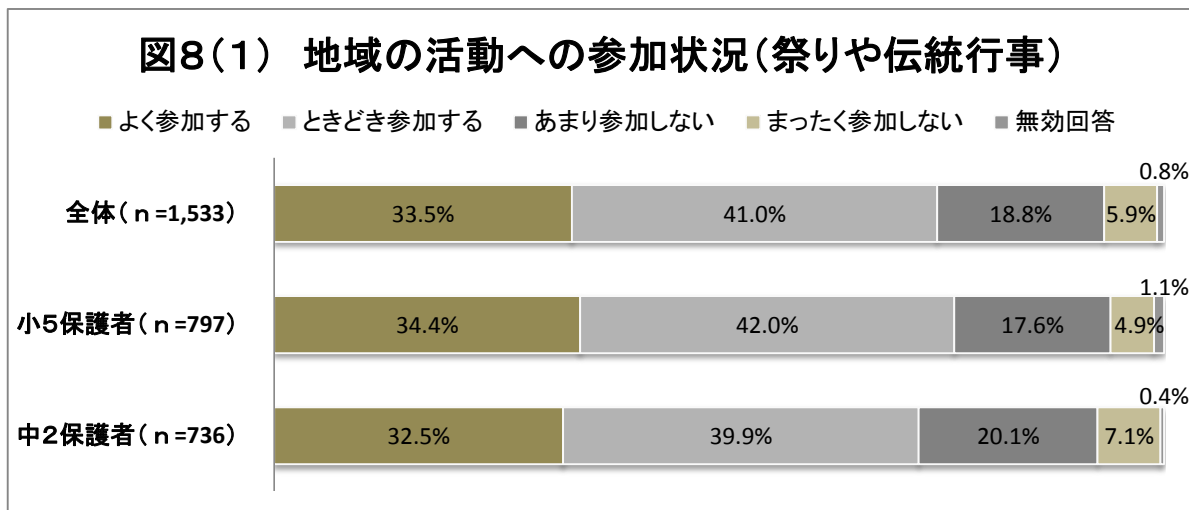


8 地域の活動への参加状況

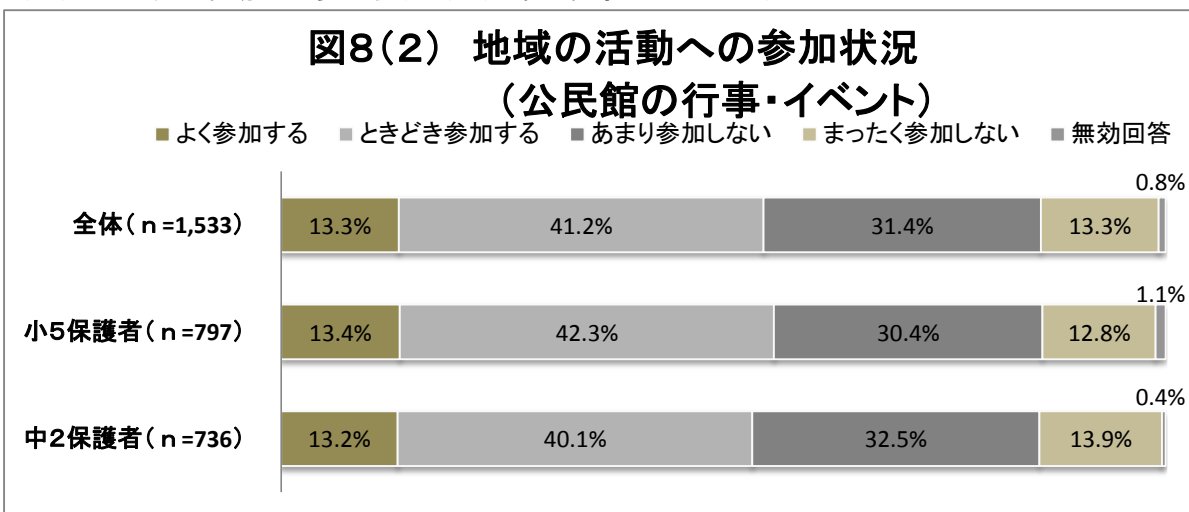
問8 あなたは、次の地域の活動にどの程度参加していますか。（一つだけに○）

保護者の地域の活動への参加状況については、「よく参加する」と「ときどき参加する」を合わせた回答が、全体で、（１）の祭りや伝統行事では74.5%、（２）の公民館の行事・イベントでは54.5%、（３）の防災に関する活動では40.5%となっている。

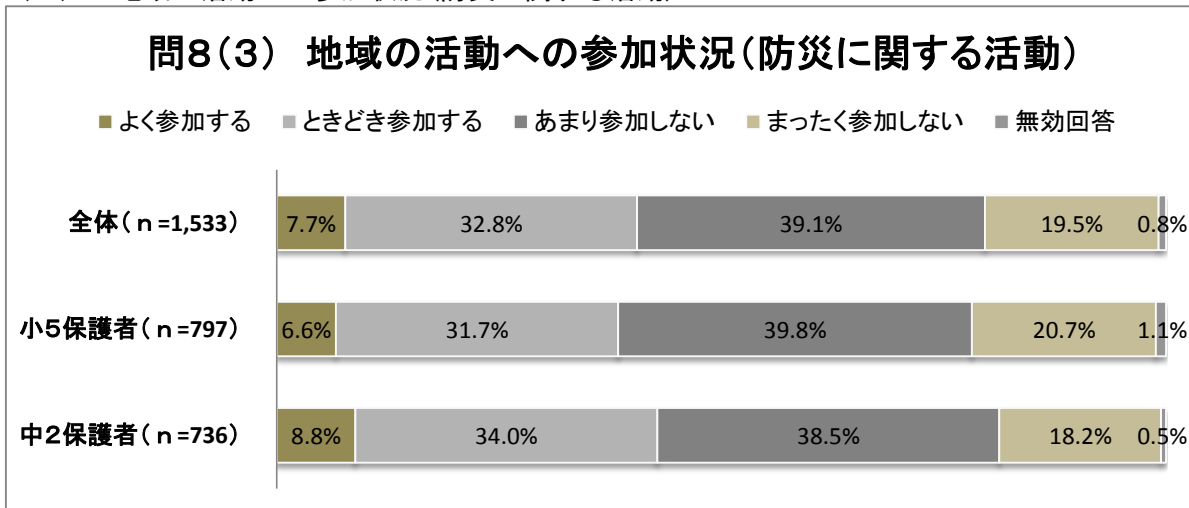
（１） 地域の活動への参加状況（祭りや伝統行事）



（２） 地域の活動への参加状況（公民館の行事・イベント）



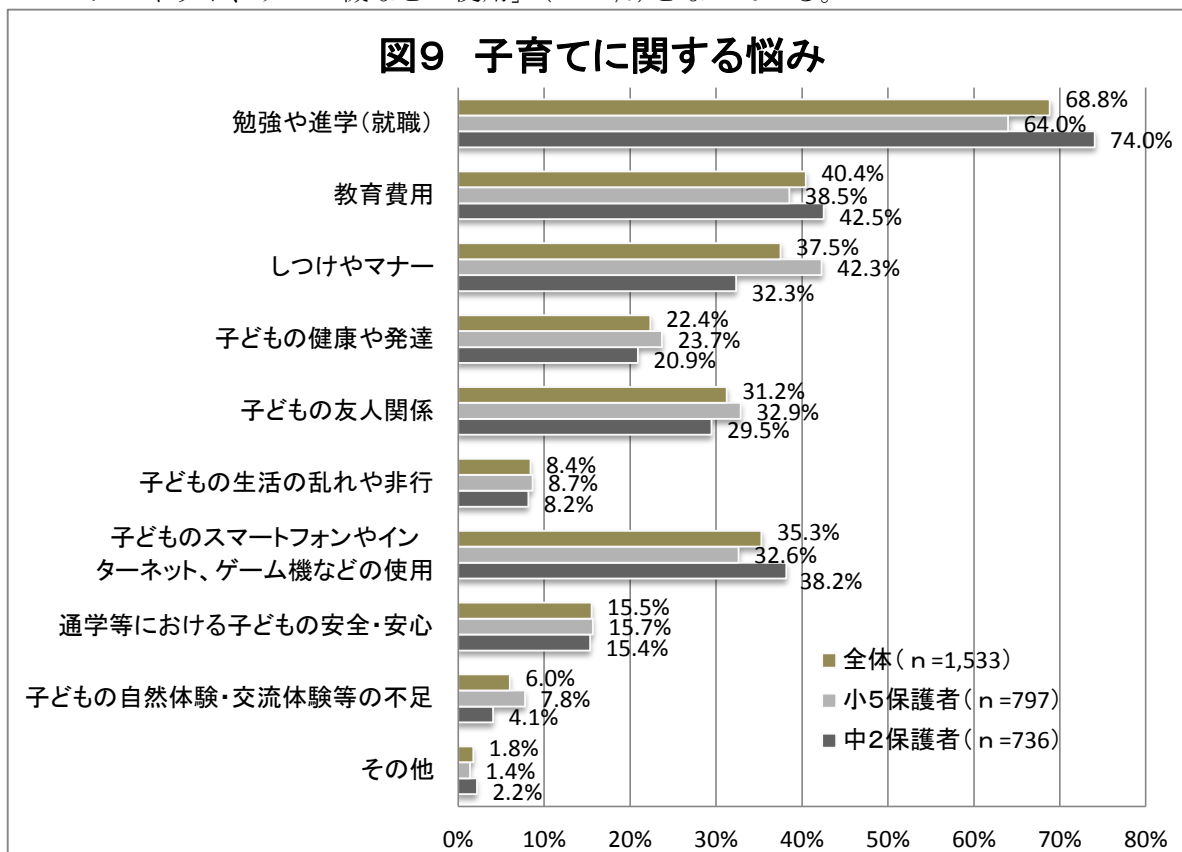
（３） 地域の活動への参加状況（防災に関する活動）



9 子育てに関する悩み

問9 あなたは、子育てに関してどのような悩みがありますか。
(悩みが大きいものから3つまで○)

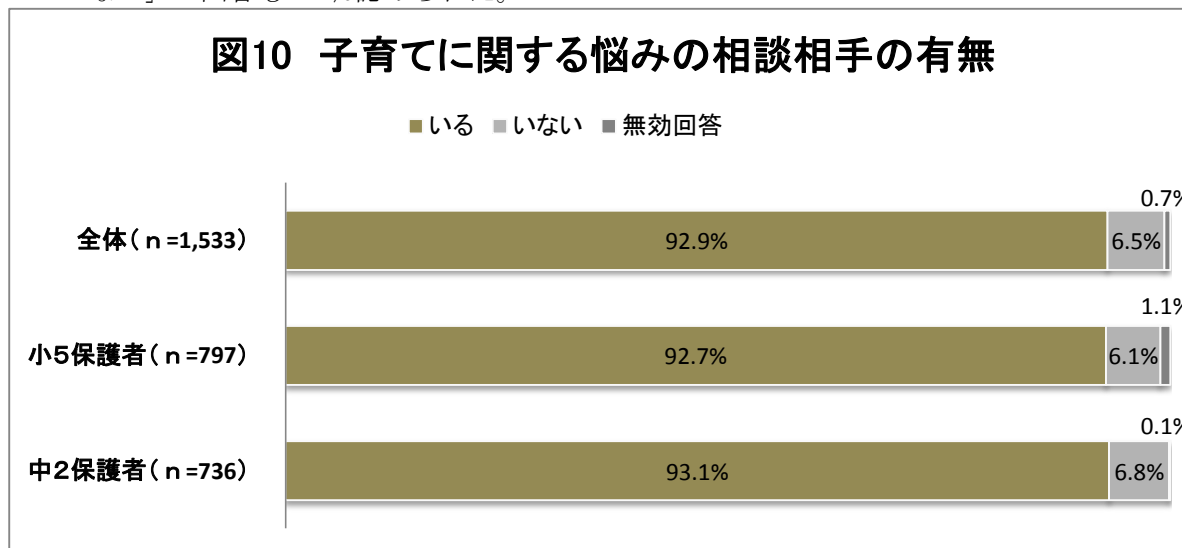
問9から問13は、保護者の子育てや家庭教育に関する状況を把握するために設定した。
子育てに関する悩みでは、全体で、「勉強や進学(就職)」(68.8%)が最も多く、次いで「教育費用」(40.4%)、「しつけやマナー」(37.5%)、「子どものスマートフォンやインターネット、ゲーム機などの使用」(35.3%)となっている。



10 子育てに関する悩みの相談相手の有無

問10 あなたの身近には、子育てに関する悩みを相談できる相手がありますか。
(一つだけに○)

92.9%の保護者は子育てに関する悩みの相談相手が「いる」と回答しているものの、「いない」の回答も6.5%認められた。

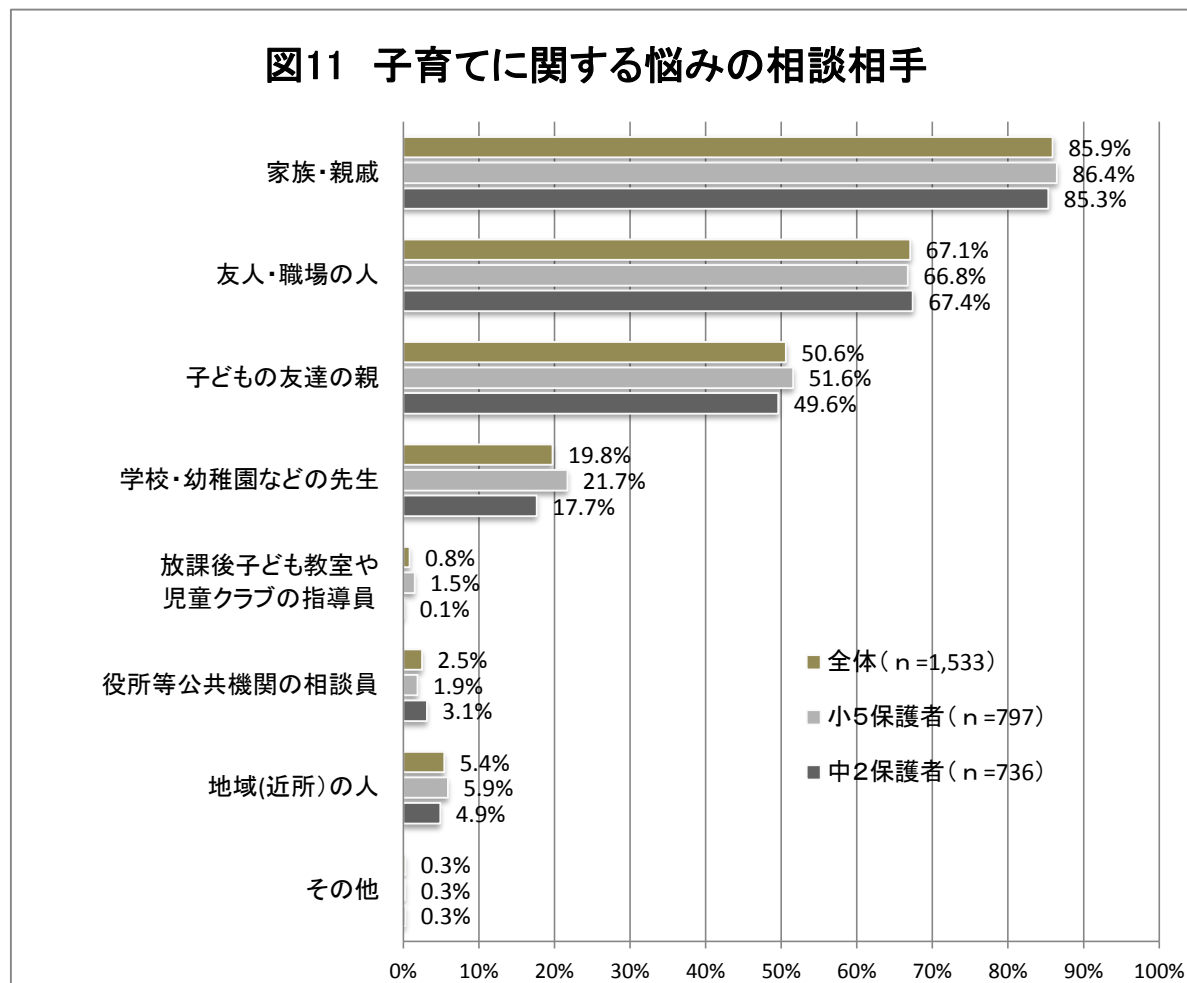


11 子育てに関する悩みの相談相手

問11 「問10」で「子育てに関する悩みの相談相手がいる」と答えた方にお伺いします。その相談相手は誰ですか。また、どのような相手に相談したいと思いますか。（該当全てに○）

小5、中2ともに同様の傾向で、最も多かったのは「家族・親戚」、次いで「友人・職場の人」、「子どもの友達の親」、「学校・幼稚園などの先生」となっている。「地域（近所）の人」は、全体で、5.4%であった。

図11 子育てに関する悩みの相談相手



12 子育てや家庭教育に関する支援や機会の要望

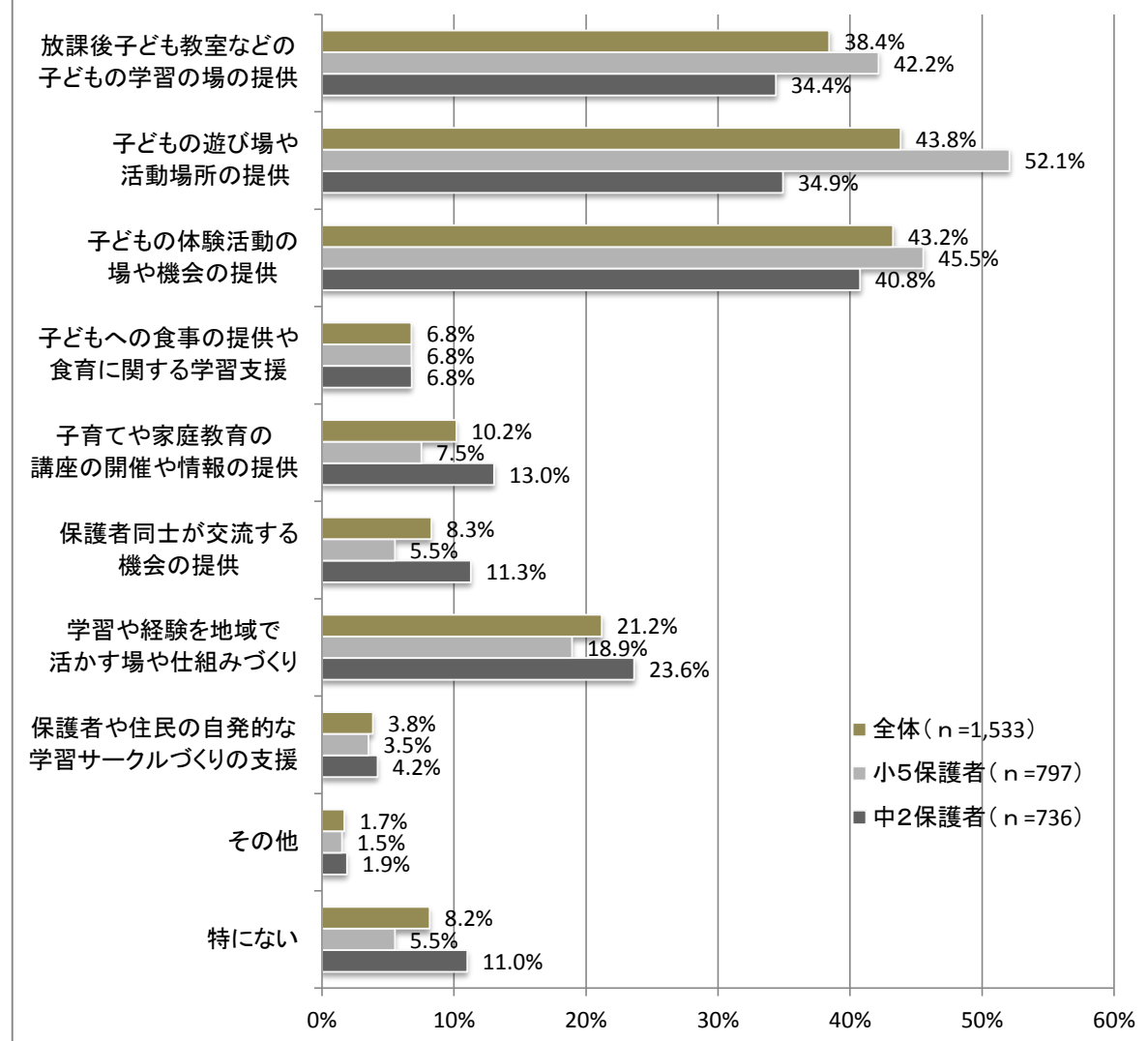
問12 子育てや家庭教育に関して、現在または将来的にどのような支援や機会がある
 と思いますか。（重要と思うものに3つまで○）

子育てや家庭教育に関する支援や機会の要望では、全体で、「子どもの遊び場や活動
 場所の提供」(43.8%)が最も多く、次いで「子どもの体験活動の場や機会の提供」

(43.2%)、「放課後子ども教室などの子どもの学習の場の提供」(38.4%)となっている。

また、中2では「子どもの体験活動の場や機会の提供」(40.8%)が最も多くなっている。

図12 子育てや家庭教育に関する支援や機会の要望

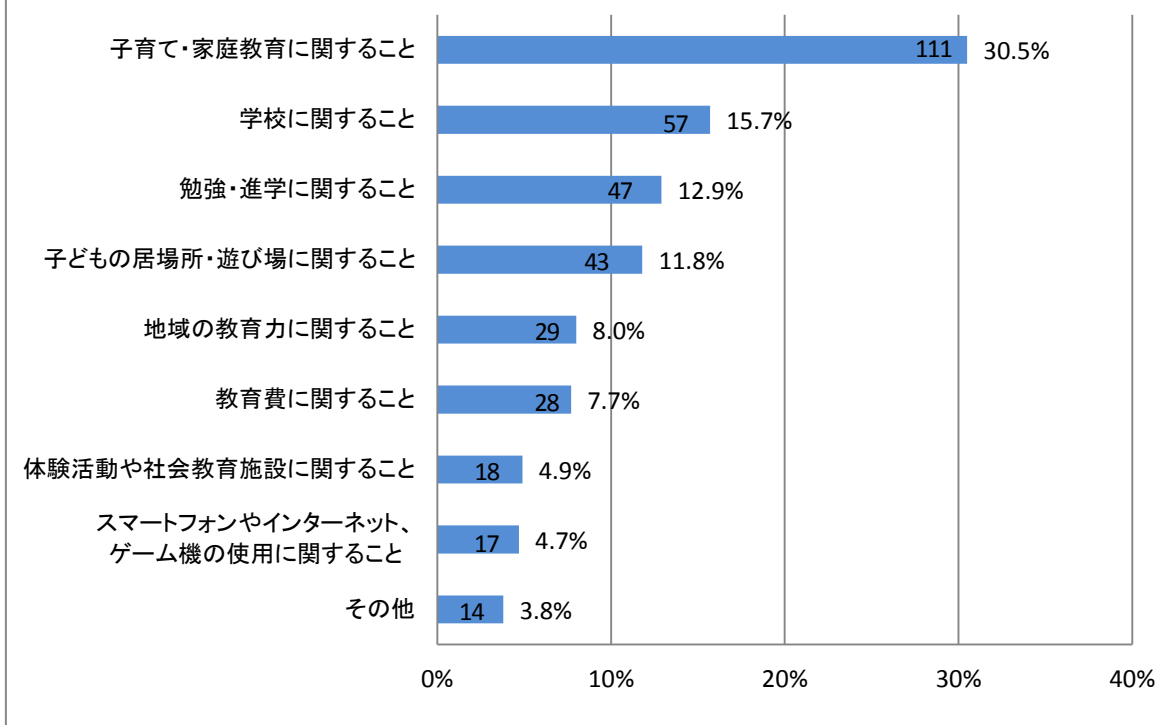


13 子育てや子どもの教育に関して日頃感じていることや思っていること（自由記述）

問 13 子育てや子どもの教育に関して日頃感じていることや思っていることを自由に記入してください。

364 人から回答があった。内容から項目分けすると次のとおり①「子育て・家庭教育に関すること」②「学校に関すること」③「勉強、進学に関すること」の順になっている。

図 13 子育てや子どもの教育に関する自由記述(内容別)



主な内容

【子育て・家庭教育に関すること】

- ・ 子育ては、周りのサポートが大切だと思う。
- ・ 勉強も大事だが、常識ある大人になってほしいと思う。

【学校に関すること】

- ・ 放課後や長期休みのとき、学校で塾を開いて欲しい。
- ・ 勉強や部活がありなかなかゆっくり体を休ます時間がなく、休ませてやりたいと思っても毎日時間に追われています。

【勉強・進学に関すること】

- ・ 学習の方法が理解できないのか塾に行っている割にテストに反映されていないように思います。高学年になってくると内容が難しいので、親からアドバイスしたくても上手の分かりやすく教えることで、こちらも悩んでいます。
- ・ 学習面で悩んでいます。もっと積極的に家庭学習をしてもらいたいのですが、学力が低い子は学校で補習などしてもらいたいです。

【子どもの居場所・遊び場に関すること】

- ・ 働く母親が多い中で、家に人がいないから家の中で遊んではいけない友達がほとんどで、家の中で遊ぼうと思っても遊べる家が少なく、中に入らず家の前の道路で遊んだり、遊ぶ場所を探してまわったりしている。やはり、学校や公園も含め子どもたちの遊び場が少ないと思う。と同時に、見守る大人も少ないため、目が届きにくくなっていると思う。
- ・ 子どもの遊び場が少ない。ボール遊びなど中学生・高校生が遊べる場がない。

【地域の教育力に関すること】

- ・ 昔と比べて知らない人と話してはいけないというのが、あいさつもいけないような感じで、「おはよう」とか「こんにちは」といっても、怪訝な顔をされたこともあります。近所の人や地域の人とあいさつをし、顔見知りになることで、防犯にも役立つと思います。知らない人でも元気にあいさつを交わせば、お互いが気持ちよくなります。こういう気持ちを大切にしながら成長してほしいと思います。
- ・ 地域での見守りを積極的に行う環境を作してほしい。

【教育費に関すること】

- ・ 子どもを塾や習いごとに通わせることのできる家庭とできない家庭の差があるように思う。
- ・ 塾代が高く、経済的理由で塾に通わせることができない。

【体験活動や社会教育施設に関すること】

- ・ 親や大人が、子どもに費やすゆとりが（時間、金銭的に）あまりないので、時間をつぶすには便利なスマホやパソコンなどゲームの時間が長くなってしまっていると感じています。バーチャルの世界で過ごす時間より、実体験の時間が多くなればいいと思うので、そういう機会が増えればありがたいです。
- ・ 部活動以外にクラブ活動が週1回程度あるとよい。多忙な中にも様々な立場で参加しやすい場があるとよい。

【スマートフォンやインターネットの使用に関すること】

- ・ 親が留守の時にゲームやインターネットに長時間夢中になっているのが気になる。ルールは決めても守られにくい。
- ・ フィルターやペアレントコントロールなどのごまかしでなく、ゲーム依存について基本的なことをきちんと教えてやってほしい。

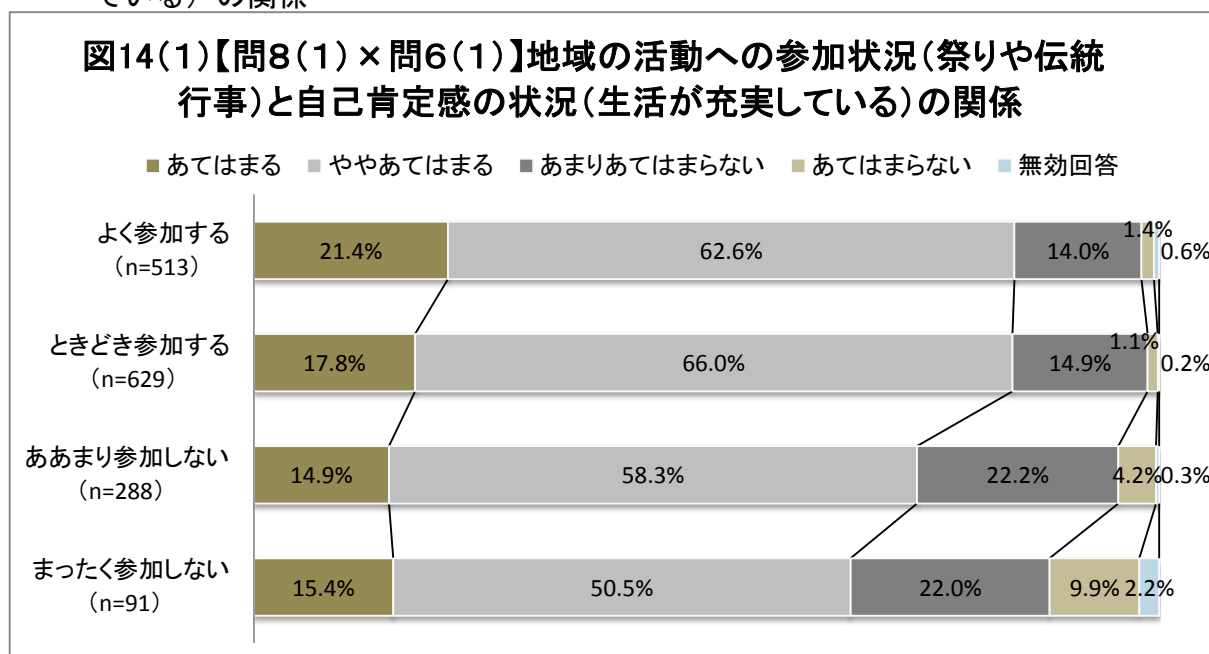
【その他】

- ・ 今と昔で違うことがたくさんあり、戸惑いを感じる時があります。
- ・ 保護者によって考え方や感覚や基準が異なるので難しい。

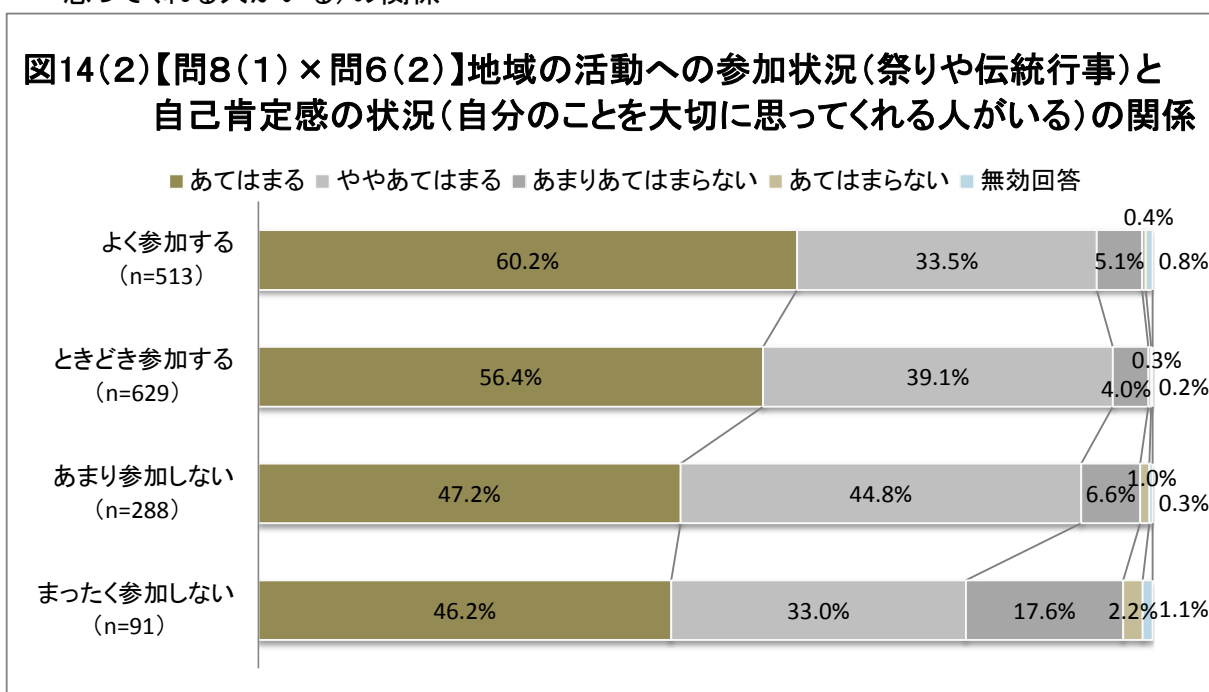
14 【問8】地域の活動への参加状況と【問6】自己肯定感の状況の関係

問8「地域の活動への参加状況」と問6「自己肯定感の状況」の各設問との関係を調べた。
地域の活動への参加状況と自己肯定感の状況には、やや関係性がみられ、問6（2）「自分のことを大切に思ってくれる人がある」、問6（4）「地域の人たちとよい関係を築きたい」、問6（5）「地域の役に立ちたい」では「よく参加する」「ときどき参加する」と回答した保護者ほど「あてはまる」「ややあてはまる」と回答した割合が高く約90%であった。

(1) 地域の活動への参加状況（祭りや伝統行事）と自己肯定感の状況（生活が充実している）の関係

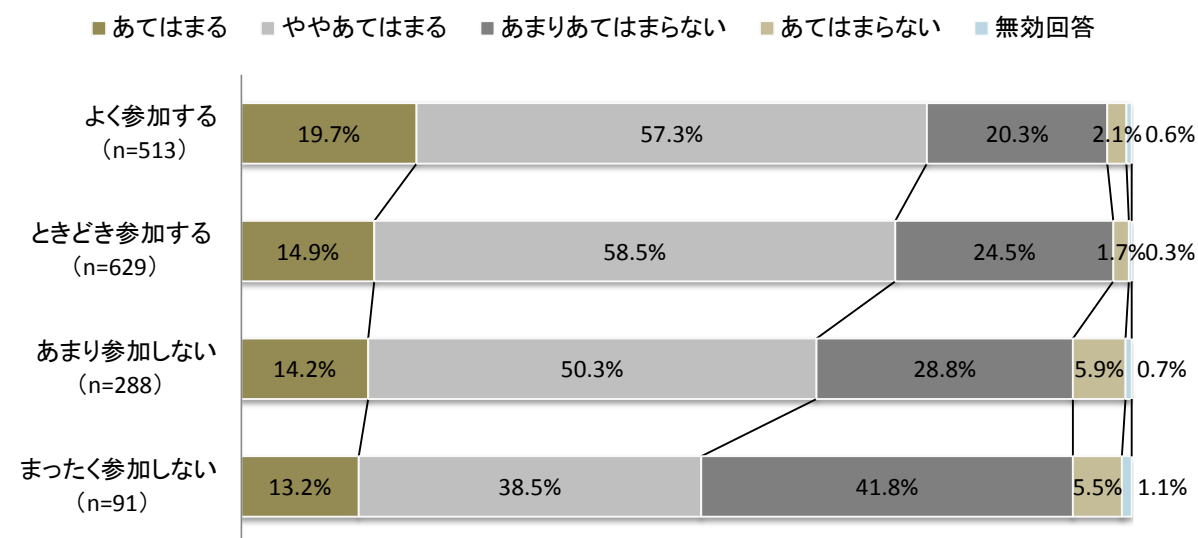


(2) 地域の活動への参加状況(祭りや伝統行事)と自己肯定感の状況(自分のことを大切に思ってくれる人がある)の関係



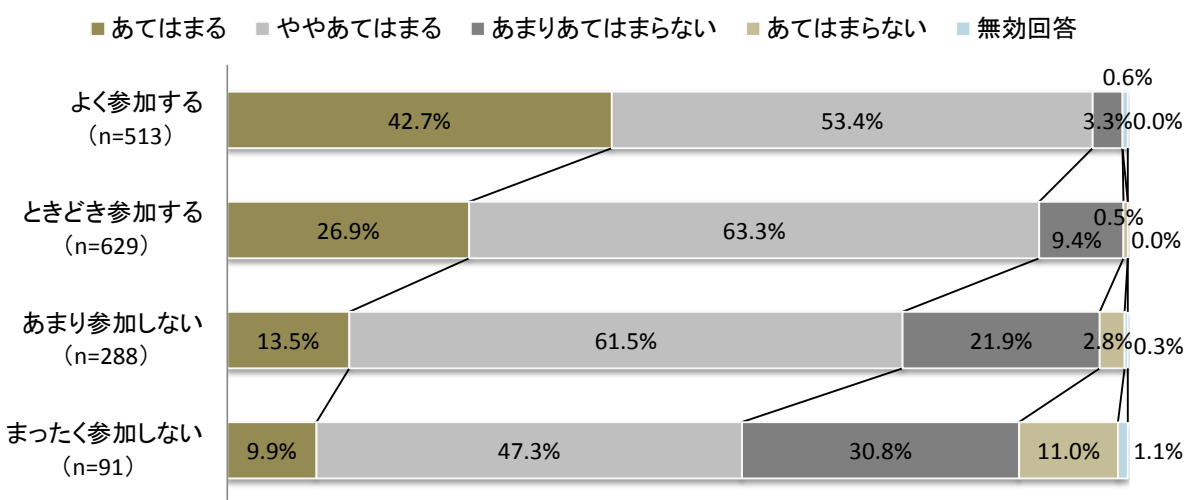
(3) 地域の活動への参加状況(祭りや伝統行事)と自己肯定感の状況(自分の将来に明るい希望をもっている)の関係

図14(3)【問8(1)×問6(3)】地域の活動への参加状況(祭りや伝統行事)と自己肯定感の状況(自分の将来に明るい希望をもっている)の関係



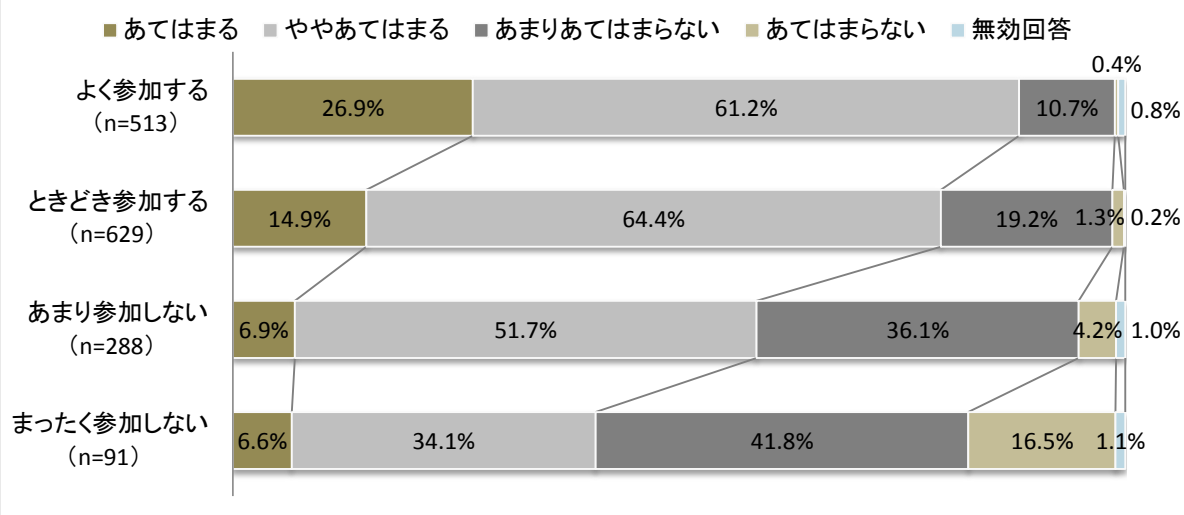
(4) 地域の活動への参加状況(祭りや伝統行事)と自己肯定感の状況(地域の人たちとよい関係を築きたい)の関係

図14(4)【問8(1)×問6(4)】地域の活動への参加状況(祭りや伝統行事)と自己肯定感の状況(地域の人たちとよい関係を築きたい)の関係



(5) 地域の活動への参加状況(祭りや伝統行事)と自己肯定感の状況(地域の役に立ちたい)の関係

図14(5)【問8(1)×問6(5)】地域の活動への参加状況(祭りや伝統行事)と自己肯定感の状況(地域の役に立ちたい)の関係



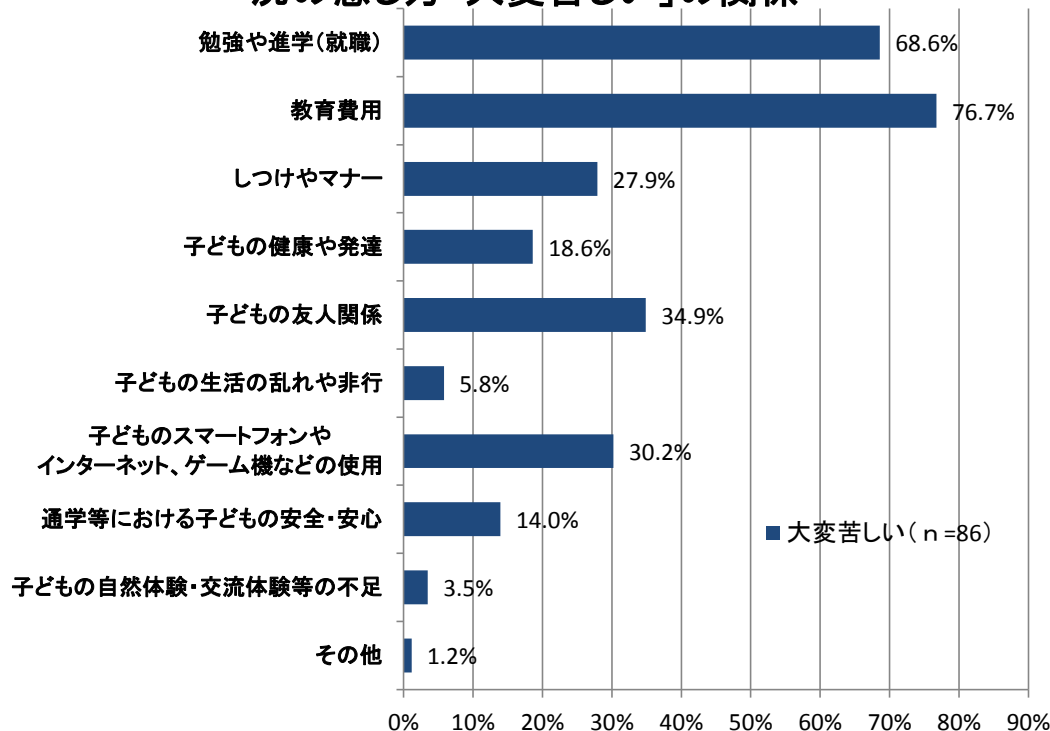
15 【問9から問12】子育てや家庭教育に関することと【問5】暮らしの状況の感じ方「大変苦しい」の関係

問9から問12までの各設問において、問5「暮らしの状況の感じ方」で「大変苦しい」と回答した人の選択の状況について調べた。

(1) 【問9】子育てに関する悩みと【問5】暮らしの状況の感じ方「大変苦しい」の関係

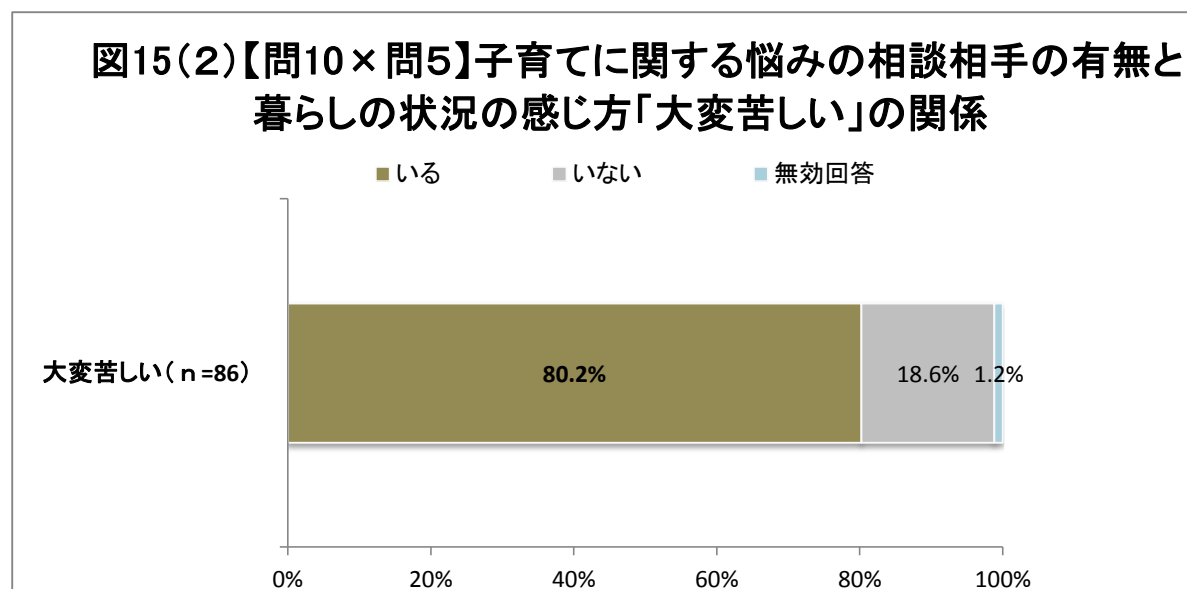
問9「子育てに関する悩み」と問5「暮らしの状況の感じ方『大変苦しい』」では、「教育費用」の悩みの割合が76.7%と最も高く、次いで「勉強・進学(就職)」で68.6%だった。

図15(1)【問9×問5】子育てに関する悩みと暮らしの状況の感じ方「大変苦しい」の関係



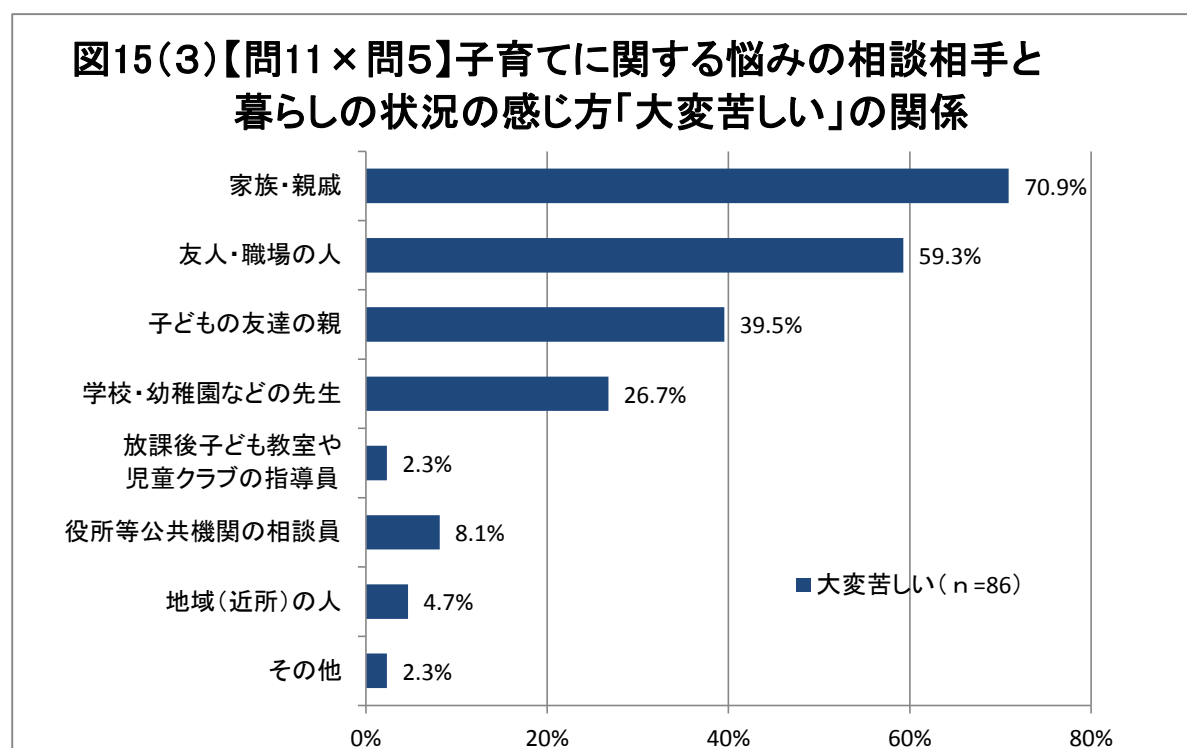
(2) 【問10】子育てに関する悩みの相談相手の有無と【問5】暮らしの状況の感じ方「大変苦しい」の関係

問10「子育てに関する悩みの相談相手の有無」と問5「暮らしの状況の感じ方『大変苦しい』」では、「大変苦しい」と回答した人のうち、子育てに関する悩みの相談相手が「いる」の割合は80.2%で、「いない」の割合は18.6%であった。



(3) 【問11】子育てに関する悩みの相談相手と【問5】暮らしの状況の感じ方「大変苦しい」の関係

問11「子育てに関する悩みの相談相手」と問5「暮らしの状況の感じ方『大変苦しい』」では、「家族・親戚」が70.9%で最も高く、次いで「友人・職場の人」で59.3%、「子どもの友達の親」39.5%、「学校・幼稚園の先生」26.7%と続いた。「地域の人」は4.7%であった。



(4) 【問12】子育てや家庭教育に関する支援や機会の要望と【問5】暮らしの状況の感じ方「大変苦しい」の関係

問12「子育てや家庭教育に関する支援や機会の要望」と問5「暮らしの状況の感じ方『大変苦しい』」では、「子どもの遊び場や活動場所の提供」(40.7%)が最も多く、次いで「放課後子ども教室などの子どもの学習の場の提供」(38.4%)、「子どもの体験活動の場や機会の提供」(37.2%)であった。

図15(4)【問12×問5】子育てや家庭教育に関する支援や機会の要望と暮らしの状況の感じ方「大変苦しい」の関係

